

映写用資料

平成 29 年度 在京飯田高校同窓会・総会次第

第一部

開会のことば

会長挨拶

来賓祝辞

総会・議事

- ① 平成 28 年度事業報告 及び 平成 29 年度事業計画
- ② 平成 28 年度会計報告 及び 平成 29 年度予算
- ③ 役員改選

第二部

講演会

「市政 80 年を迎えた飯田市のいま ～天皇皇后両陛下下行幸啓、リニア中央新幹線」

講師 飯田市長 牧野光朗

来賓挨拶

演奏会「夢のあとさき ～郷愁をうたう」

歌 大原千奈美

ピアノ 木下岳文

第三部

来賓祝辞

喜寿祝品贈呈

乾杯

校歌・応援歌斉唱

幹事引継ぎ

閉会のことば

平成29年度 在京飯田高校同窓会 新役員体制（案）

| | | | | | |
|-------|---------|---------|--------|-------|-----|
| 会 長 | | 佐々木 康 夫 | (高15回) | | |
| 副会長 | 【事務局総括】 | 本 島 信 | (高11回) | | |
| | 【会計監査役】 | 田 中 健一郎 | (高17回) | | |
| | 【稲 穂】 | 松 原 秀 幸 | (高19回) | | |
| 幹 事 | 【事務局長】 | 大 原 直 | (高21回) | | |
| | 【会 計】 | 榑 原 雅 直 | (高31回) | | |
| | | 金 田 房 雄 | (高22回) | | |
| | | 三ツ橋 史緒子 | (高22回) | | |
| | | 今 村 昭 文 | (高24回) | | |
| | | 岡 田 峯 明 | (高25回) | 新任 | |
| | | 篠 田 裕 二 | (高26回) | 新任 | |
| | | 大 沢 厚 | (高27回) | 新任 | |
| | | 池 田 正 明 | (高28回) | | |
| | | 新 井 富 生 | (高29回) | 新任 | |
| | | 下 平 紀代子 | (高32回) | 新任 | |
| | 我那覇 美千佳 | (高38回) | | | |
| | 小 澤 純 子 | (高43回) | 新任 | 以上17名 | |
| (相談役) | | | | | |
| | 特別顧問 | 平 田 達 | (中47回) | | |
| | 顧 問 | 岡 村 隆 臣 | (高 2回) | | |
| | | 小 椋 貞 夫 | (高 5回) | | |
| | | 金 田 明 夫 | (高 7回) | | |
| | | 下 井 善 廣 | (高13回) | | 以 上 |

新任役員紹介

| | |
|-------|--------|
| 岡田峯明 | (高25回) |
| 篠田裕二 | (高26回) |
| 大沢厚 | (高27回) |
| 新井富生 | (高29回) |
| 下平紀代子 | (高32回) |
| 小澤純子 | (高43回) |

演奏会

「夢のあとさき ～郷愁をうたう」

歌 大原千奈美

編曲・ピアノ 木下岳文

「落葉松」

野上彰 作詞

小林秀雄 作曲

「夢のあとに」

トスカーナ地方の詩の

ビュッシーヌによる仏訳

フォーレ作曲

今回、皆様の前で歌う機会をいただきまして、本当に
光栄なことと思っております。私は約20年、声楽の先生
について、西洋の歌曲を勉強してまいりました。
「夢のあとに」は、ずっと勉強してきた曲の1つです。
夢の中で、燃えるような恋の幸福に酔いしれておりまし
たら、夢から覚めてしまい、「あの人を返して！」と
夜に向かって呼びかける という内容です。
どうぞお聴きください。

大原 千奈美

「飯田高校校歌によせる
祝典幻想曲」

木下岳文 編曲

校歌は躍動感のあるリズムによって貫かれていますが、まずこの躍動感を更に強調し、草原を駆け抜ける馬のような軽快なイメージで曲が始まります。

中間部は一転して、美しい故郷を思い出すような雰囲気、そして再び躍動感あふれるリズムで盛り上がります。おしまいは、今日の祝典にふさわしく、ピアノが低い音から高い音まで駆け上がって校歌の最後の節を堂々と奏でて終わります。

飯田高校 校歌の歴史

明治39年、長野県下の中学では長野に次いで2番目に
飯田中学に初代のピアノが購入されました。

そのピアノを使って、当時25歳の音楽教師 井出茂太により
校歌が作曲されました。

生徒数の増加により、歌詞も変わってきました。
「四百の健児」から「数百の」そして「九百の」になり、
現在の「千余の学徒」へ。

歌い方も、時代によって少しずつ変わってきたようです。
昔は、力強く堂々と、
自治の気概とロマンを歌い上げていたと思われれます。
現在は、躍動的で流麗な雰囲気醸し出しています。
高い志を持って伝統を受け継ぎ、
故郷への熱い思いを共有する校歌は、
100年以上にわたり、時代を超えて歌い継がれてきました。

歌詞に登場する赤石山、天竜川、風越山など
故郷のシンボルは、
今日までずっと、変わらず、静かに、
現代の在校生たちにもその姿を見せています。

日本の歌によるメドレー

「赤とんぼ」

三木露風 作詞 山田耕筰 作曲

「カチューシャの唄」

島村抱月・相馬御風 作詞 中山 晋平 作曲

「里の秋」

斎藤信夫 作詞 海沼実 作曲

「翼をください」

山上路夫 作詞 村井邦彦 作曲

アメイジング・グレース

飯田高等学校々歌

福沢悦三郎
井出茂太
詞 曲

- 一、赤石山は巍々として
我が南信の骨を成し
天竜川は逶迤として
我が伊那郡の血を成せり
千余の学徒怠らず
この大沢の唯中に
或は学び或は馳せ
竜蛇の意気を鍛えばや

- 二、春今宮の桜花
心を花に修めつつ
夏風越の青嵐
眼を文にさらしつつ
長姫城の秋の月
理想を高く掲げつつ
時松川の冬の雪
清き操を養はん

- 三、遊惰の世より抜け出でて
骨ある儒者の名を得たる
太宰春台先生は
昔この地に生れたり
佞諛の俗を退けて
血ある女と謳はれし
山口阿藤その人も
亦この中に育ちたり

- 四、ああ白雲の谷深く
都の塵も通ひ来ぬ
この山川のうちにこそ
誠の丈夫出づるなれ
操守は堅く意気猛く
世の風潮と戦ひて
理想は高く知慮深く
精華を揚げん美をなさん



友よ若木の

高島三郎
原広司
詞 (高7回)
曲 (高7回)

- 一、友よ若木の血潮燃ゆる
空は紺碧心晴れやか
炎熱のもときたへ来し
選手よ我等高松の
奮然と戦へ
ああ感激のけふこの時
- 二、友よ若木の緑燃ゆる
夕日映えて心晴れやか
炎熱のもときたへ来し
選手よ我等高松の
奮然と戦へ
ああ感激のけふこの時

応援歌・選手壮行会

水見勝茂
詞 (中4回)

- 一、ああ正大の気はあふれ
うすもやとけし高松の
益良夫の意気燃え立ちて
戦はんかな時来たる
(くり返し)
選手らよ敢然と奮へ戦へ
勝利の勝どき我が挙ぐるまで
- 二、怒濤を駆くる大鴻の
張れる翼をそのままに
雲よび風散る健闘は
スバルタの士に劣るまじ
(くり返し)
- 三、それ谷に咲く白百合は
ソロモンの栄に勝れるを
敵勢いかに傲るとも
我らの前に何せんや
(くり返し)
- 四、暮色あたりを包むころ
勝利の曲の感激は
うら若きこの流涙に
知らずや君の健闘を
(くり返し)

勝利の曲

荒木 清行 詞（中23回）

- 一、坤神永久に地に潜み
猛鷲翼をたゝたむとき
輝く夕日背に担ひ
今や我等は勝てるなり
- 二、折伏降魔の太刀風に
見よ住にし日の勁敵は
劍収めて掲ぐるを *原詞||隠るる
今や我等は勝てるなり
- 三、橄欖の葉に映ゆる月
若き雄姿を照らす時
勝利の誇り歌ひつゝ
今や我等は勝てるなり

長姫城頭

青山 嘉一 詞（中22回）

- 一、長姫城頭空高く
応援の旗ひるがへり
勝算すでに胸にあり
見よや我等の健闘を
- 二、炎熱からだを熔かすとも
寒風骨をきざむとも
正義の旗を押し立てて
奮へ戦へ我が選手
- 三、戦雲空にはびこれり
健児の心励まして
応援の声高らかに
歌へや天に届くまで

黒雲湧けよ

小山 貞雄 詞（中22回）

- 一、黒雲湧けよ風吠えよ
夢を破れる健闘に
阿修羅の如く猛りたる
若き健児の鉄腕に
- 二、歴史は古き長姫に
日頃きたへしくろがねの
かたき腕を打ち振りて
陣頭に立つ人や誰
- 三、夕陽赤く益良夫の
勇姿に光投ぐる時
若き血潮の高鳴るを
いざや歌はん我が友よ

信濃の国

作詞 浅井 潤
作曲 北村 季晴

- 一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして
そびゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し
松本 伊那 佐久 善光寺 四の平は肥沃の地
海こそなければもの沢に 万足らわぬ事ぞなき
- 二、四方にそびゆる山々は 御嶽 乗鞍 駒ヶ岳
浅間はことに活火山 いずれも国の鎮めなり
流れ淀まず行く水は 北に犀川 千曲川
南に木曾川 天竜川 これまた国の固めなり
- 三、木曾の谷には真木茂り 諏訪の湖には魚多し
民のかせぎも豊にて 五穀の実らぬ里やある
しかのみならず桑採りて 蚕養いの業のうち開け
細き世すがも軽からぬ 国の命を繋ぐなり
- 四、尋ねまほしき園原や 旅の宿りの寝覚の床
木曾の棧かけし世も 心して行け久米路橋
来る人多き筑摩の湯 月の名に立つ姥捨山
著き名所と風雅士が 詩歌に詠てぞ伝えたる
- 五、旭將軍義仲も 仁科五郎信盛も
春台太宰先生も 象山佐久間先生も
皆この国の人にして 文武の誉れたぐいなく
山と聳えて世に仰ぎ 川と流れて名は尽す
- 六、吾妻はやとし日本武 嘆き給ひし碓氷山
穿つトンネル二十六 夢にも越ゆる汽車の道
道一筋に学びなば 昔の人にや劣るべき
古来山河の秀でたる 国に偉人のある習い

次回 在京飯田高校同窓会 開催予定

平成30年11月10日(土)

来年もお目にかかりましょう！
本日はありがとうございました。